

西尾体協だより

2014年9月30日発行 No.7

発行元 西尾市体育協会

問合せ先 同協会事務局

TEL. 0563-54-0002

FAX. 0563-54-7762

体協のこれから

西尾市体育協会理事長 木村 昌保

西尾市体育協会は、法人化という課題を抱えています。

法人化は、民間の活力を取り込むことにより体育施設の合理的な管理・運営がなされ、新規事業を立ち上げやすくなります。職員もスポーツを理解し積極的な施設の維持管理をおこなうことができ、利用者にとっても利便性が増します。行政側との情報交換を密にして連携・協力し合いながら、市民の方々がスポーツを通じて、喜びを感じて頂けるようサポートできると考えています。

総合スポーツ公園の早期建設に関して市民の中には、「箱物の建設はいかななものか」とお考えになる方が、いらしゃる事は重々承知しています。しかし、私たち西尾市体育協会では17万都市として、市民の様々な要求（全国に通じるレベルで競技をしたい・地元で一流の選手を見たい等）に応じて行く必要があると考えます。10年・15年先の事を考えながら、子ども達の夢を叶える為にも、長期展望に立って建設を実現して頂きたいと切望しています。

最後にスポーツが市民の暮らしに根付くことにより、心身の「健康」と人生の目標「やりがい・生きがい」に繋げることを願っています。

平成26年度 西尾市体育協会体育功労者 表彰

カッコ内は推薦団体です

特別体育功労賞

山崎弘太郎（陸上競技連盟）

米津 孝三（ソフトボール協会）

田中 芳雄（水泳協会）



優秀選手賞

黒坂 初枝（卓球協会）

鳥居 恭子（卓球協会）

優秀チーム賞

鶴城クラブ（ソフトボール協会）

体育功労賞

豊田 博（陸上競技連盟）

岩瀬 義行（野球協会）

田中 浩二（剣道連盟）

鈴木 路子（卓球協会）

中村 茂雄（バレーボール協会）

織田 智治（ソフトボール協会）

榊原 孝宏（水泳協会）

木村 隆昭（グラウンドゴルフ協会）



平成26年3月策定 西尾市スポーツ推進計画より

市では、今年3月に西尾市スポーツ推進計画を策定しました。「元気になるまち 西尾～すべての人にスポーツの喜びを～」を基本理念とし、週1回以上スポーツをする人の割合を50%以上にするという目標を掲げました。スポーツを通じて西尾市を元気なまちにしていきます。

1 体育協会

西尾市体育協会には、22競技団体が加盟し積極的なスポーツ活動を展開しています。各競技団体は、年齢・性別・技術の程度に応じた競技会を開催するなど競技力アップを図っています。

具体的な取り組み事項

○22の加盟団体

：陸上競技連盟、野球協会、剣道連盟、ソフトテニス協会、卓球協会、弓道連盟、バレーボール協会、柔道会、スキー連盟、バスケットボール協会、アーチェリー協会、ソフトボール協会、水泳協会、テニス協会、ゲートボール連盟、バドミントン協会、少林寺拳法連盟、サッカー協会、グラウンド・ゴルフ協会、インディアカ協会、空手道協会、ドッジボール協会

○加盟団体の主な競技会

：各競技団体主催の大会は3月発行の「体協だより」の年間計画を参照

2 初心者へ向けてのスポーツ

市では、「いつでも」「どこでも」「だれでも」市民が気軽にスポーツを楽しむことができるライフステージに応じたスポーツ環境の整備をしています。ひとりでも多くの市民がスポーツに対して興味や関心を持ってもらい、スポーツを普段していない人がスポーツをはじめるきっかけとなるスポーツ教室などの充実に取り組んでいます。

具体的な取り組み事項

○ニュースポーツ体験会の実施

：ショートテニス教室、ペタンク教室

○市民体力測定の実施

：シニア向け体力測定、27年度より一般向けも開催予定

○市民ニーズに合わせたスポーツ教室の開催

：バレーボール、バドミントン、卓球、健康体操、硬式テニス、なぎなた、エアロビクス、親子ふれあい体操、ヨガ、ピラティス、リフレッシュ体操、バレエエクササイズ、棒ビクス、フラダンスなど各教室10回程度実施

○ウォーキングイベント

：市では、各部署において年間15回程度開催、26年度にウォーキングイベントの年間計画を整備



3 子どものスポーツ推進・体力の向上

幼児期から児童期にかけてスポーツに親しむことは、将来にわたる健康維持や生涯にわたって豊かなスポーツライフの実現につながるものです。学校や保育園、総合型地域スポーツクラブなどによるスポーツ推進活動をとおして、子どもの体力の向上を図っています。

具体的な取り組み事項

○幼児向けスポーツ教室の実施

：幼児リズム運動教室など一部スポーツクラブで開催

○親子スポーツ教室の実施

：親子ふれ合い体操教室

○幼稚園・保育園児のスポーツ教室の開催

：27年度より開催予定

○保護者への啓発活動

：保育園でスポーツ教室の紹介チラシの配布

○サタデープラン（スポーツ種目）拡充

：陸上競技、弓道、柔道、グラウンド・ゴルフ、バスケット、卓球、ダンス、インディアカ、ダンスセラピー、剣道、サッカー、なぎなた、空手道、バドミントン、ソフトテニスなど
33 講座

○スポーツ少年団への支援

：空手道、ソフトボール、なぎなたなど6団体



4 成人のスポーツ参加機会の拡充

学校を卒業し、仕事や家事、育児が忙しくなるとスポーツから離れてしまう状況が見られます。スポーツ実施率が低く、運動不足になりがちな子育て期や働きざかりである20歳から50歳代の世代も継続的にスポーツを楽しむことができるよう、幅広いスポーツ事業を実施します。

具体的な取り組み事項

○年代別のスポーツ教室の開催

：初心者対象、中高年対象、親子を対象、女性対象などの各教室開催

○啓発活動の充実

：「広報にしお」に紹介

○サークル化の促進

：個人参加からグループ形成。そして体育協会加盟団体へ登録



5 高齢者のスポーツ推進

いつまでも元気で明るく生き生きとした生活をおくることができるよう、高齢者向けスポーツの機会を提供し、高齢者の高い健康意識に対応するため、健康づくりプログラムの充実を図ります。

具体的な取り組み事項

○地区老人クラブ活動の支援

：依頼によりスポーツ活動の支援（グラウンド・ゴルフ、ペタンクなど）

○高齢者向けスポーツ教室の実施

：ショートテニス教室など



6 総合型地域スポーツクラブの組織強化

地域の特性や地域資源を活用しながら人づくり、健康づくり、地域づくりなどを目的とした総合型地域スポーツクラブの育成を図るとともに、クラブ間のネットワークを形成し連携強

化を図ります。既存クラブに対しては、情報交換や運営の助言を行うほか、新規クラブについても設立支援を行っていきます。

具体的な取り組み事項

○既存クラブの活動支援

：つるしろスポーツクラブ 31 講座、スポーツクラブいっしき 24 講座、
スポーツクラブさく 7 講座、吉良スポーツクラブ 15 講座

○既存クラブの講座

：エアロビクスダンス、すこやか体操、バスケットボール、エコロベース、小学生バレーボール、ソフトバレーボール、卓球（ラージボール）、バドミントン、健康エクササイズ、親子体操、インディアカ、ヨガ、フットサル、ドッジボール、陸上、ソフトテニス、グラウンドゴルフ、サッカー、シニアミニテニス、キッズダンス、ヒップホップダンス、ノルディックウォーキング、水泳、ちびっ子スキー、ユニホッケー、和太鼓教室、チアダンス、棒ビクスなど多種の講座

7 スポーツ情報提供の充実

市民がスポーツ活動に参加するには、スポーツに関するさまざまな情報を容易に入手できる環境づくりが大切です。広報やホームページで様々なスポーツ情報を提供できるよう充実を図るとともに、各種団体にもホームページ開設を促し大会の開催や結果、イベントなどの情報提供ができる環境づくりに取り組みます。

具体的な取り組み事項

○広報にしおに掲載

：スポーツ特集記事を掲載

○西尾市ホームページにて紹介

：西尾市のホームページの見直し

8 スポーツ指導者等の人材発掘・育成

スポーツが地域に根つき、地域で自主的なスポーツ活動を活性化させていくためには、その活動を支える指導者やボランティアが必要です。

市民が幅広くスポーツに親しむ機会を提供するため、生涯スポーツから競技スポーツまでニーズに応じた指導者の人材発掘や育成及び資質向上に務めるとともに、市内高校や企業などの協力を仰ぎ、スポーツ大会やイベントの運営を支えるボランティアの人材発掘及び育成を図り、市内にスポーツを「支える」体制を整備します。

具体的な取り組み事項

○スポーツ推進委員の資質の向上

：各種研修会の開催

○指導者養成講座の開催

：体育協会主催の研修会

○リーダーズ（指導者）バンクの創設

：登録、活用のシステムづくりの整備

○スポーツボランティアの育成

：各種大会の支援ボランティアの募集（ホームページ等で募集）



※上記の内容についての問合せ先
西尾市教育委員会事務局
スポーツ課・市体育協会
TEL：54-0002